

かずさエフエム株式会社 放送番組審議会議事録

1. 日 時 2020年3月6日(金) 午後4時00分から午後5時00分

2. 場 所 かずさエフエム(株)会議室

3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 7名

出席委員の氏名

委員長 (議長) : 藤波陽四郎

副委員長 : 早川令子

委 員 : 山口芳一、安部吉司、白石久雄、宮嶋亮二、村重正明

欠席委員の氏名 : なし

放送事業者側出席者

代表取締役社長 石村比呂美

統括部長 松井 隆幸

制作技術 兼平 健一

4. 議題

議事事項 (1) 業務経過、業務計画について

(2) 番組内容の審議について

5. 議事の概要

議事事項 (1) 業務経過、業務計画について 石村社長より報告

新番組、リニューアルした番組、電話レポート、司会派遣、プレゼント等

(2) 番組審議について

対象番組名 : がんばろう!千葉 立ち上がろう!!かずさ

放送時間 : 2020年2月9日放送分

6. 審議内容

審議委員からの意見

評価できるところ

- ・一言で言っていていい番組です。地域は多かれ少なかれ被害を受けているので十分理解し聴いてくれ田中と思う。
- ・被害を受けた神野寺表門が完成したら必ずお参りに行こうと思った。
- ・短時間番組だが、内容が濃くタイムリーで素晴らしい番組だ。
- ・聞き手の思いやりのある語り口にも好感が持て、それに続くインタビューも的確で無駄がなく災禍後の進捗状況がわかる、コンセプトのしっかりした番組だと感じた。
- ・災害時のかずさ FM の対応の良さを思い出させる地道な素晴らしい番組だと思う。
- ・災害時に活躍するのはやはり地元のコミュニティ放送局だと改めて実感した。
- ・被災者の生の声や受けた支援内容、今後の方向性に加え、前向きな思いを率直に聴き出すことで共感を得る内容でよい番組だった。
- ・復興の様子が手に取るように伝わり、一日も早復興を祈った。
- ・被災者の道半ばの復興に希望が持てる番組だった。
- ・君津市がスポンサーになり被災市民に寄り添う放送をしたことは被災者に勇気を与えたと思う。
- ・今後も昨年の災害からの復興状況等の放送を希望します。

改善すべきところ

- ・かずさ 4 市がスポンサーにならなかったことを疑問に思う。
- ・インタビューを受けた住職の声が小さく残念。
- ・無理に明るくすることはないが、前向き・前進の印象を与えられる工夫がほしい。
- ・取材先とスタジオの音声バランスに注意してほしい。
- ・番組を聴いていて危機感を感じ、スポンサーである非常用電源機材の金額を知りたくなった。
具体的な購入方法等を言っても良いのではないかな？

7. 措置内容

石村社長

声の復興だより番組を制作しました。

本来はかずさ四市のご協力を頂き、四市全体の状況を伝える企画をたてましたが、それぞれの行政の事情もあり君津市と地元企業等の提供という形となりました。

国や県、市の支援策をしっかりと伝えるとともに、それを受けながら復興に取り組む姿勢を放送することで、多くの皆さんに勇気と希望が与えられたら…との願いを込めた番組となりました。

また、多くの温かいボランティア支援の状況等も放送し、そこに生まれた深い信頼関係も伝え、地域や人と人とのつながりの大切さを多少なりともお伝え出来たのではないかと自負しております。

今後とも、地域の皆さんに寄り添い役に立つ放送を目指してまいりますので忌憚のないご意見をお聞かせください。

行政サイドにも一層のお力添えをお願いしたいと存じます。

以上をもって本審議会の全てを終了。 藤波議長が午後 5 時 00 分に閉会を宣言した。

以上